

# 新はつかいち

2012年8月号  
日本共産党  
廿日市市委員会  
(37)0171  
植木京子  
大畑美紀

弁護士による  
無料生活・法律相談  
毎月第2日曜 午前10時

西部地区事務所  
37 - 0171

仲介は  
大畑美紀  
74-2310

## 6月議会報告 6月12～26日

伊方原発の再稼働を許さない市民ネットワーク廿日市から出された請願は総務常任委員会、本会議ともに賛成少数で不採択となりました。

「伊方原発の再稼働に関わる請願」賛成少数で不採択に

安全を願う市民の意思 採択すべきだった

伊方原発は南海トラフ巨大地震の震源域にある。直下型地震で直下の岩盤が破壊されれば原子炉の制御不能となるおそれがある。

原発は、事故がなくとも運転によって放射性物質を放出し、膨大な「死の灰」を生み出す。

総務常任委員会では紹介議員である植木議員に対する質疑ののち、採決が行われました。賛成少数

(賛成3 大畑・田中・石原委員)で不採択とすべきと決され、本会議でも賛成少数(賛成6 大畑・植木・田中・石原・小泉・高橋議員)

で不採択となりました。植木・大畑議員が賛成討論を行いました。反対討論は藤田議員、すでに昨年6月に、全国の原発に関する意見書(原子力発電所事故

の抜本的な対応を求める意見書)をあげている。伊方だけを、また取り上げるのはいかがなものか。」松本議員「請願理由には理解できるところもあるが、端々に何があっても動かすべきではないという意図が見える。国論を二分する中で、一つの方向に意を発するべきではない。」

請願理由は、いずれも科学的根拠に基づき、納得できるものです。大飯原発再稼働決定等の状況をみると、昨年の廿日市市議会の意見書は斟酌されなかつたと判断できます。「再稼働は大飯の次は伊方」とされる今、市民の安全と安心のために、再度、一歩踏み込んだ市民の意思を、廿日市市議会として採択し、国に届けるべきではないでしょうか。

## 再稼働反対！ なくせ原発



7月16日 東京の「さようなら原発10万人集会」に参加し、広島でも平和公園～アリスガーデン2列目向かって左から大畑・植木市議

請願「安全性が確実でない限り、伊方原発を再稼働させない」ことを国に強く求めてください。

請願理由の要旨は次の通りです。

伊方原発で福島原発と同様の事故が起これば、放射性物質のほとんどは、まず瀬戸内海に流れ、日本列島全体に広がる。汚染水の大半は閉鎖海域である瀬戸内海に滞留し容易に外海に出ない可能性がある。廿日市市は甚大な被害を受ける伊方原発の地元である。

### 市税条例の一部改正

年金以外の所得のない人は、市民税の寡婦(寡夫)控除の申告が不要となります。

### ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正

年少扶養控除の廃止により、所得税額が上がることで、ひとり親家庭等医療費の受給資格に影響が出ないよう、受給資格に係る所得税の額を、改正前の所得税法規定で算定するものです。

なお、市ではそのほかに、年少扶養控除の廃止により保育料に影響が出ないよう、「年少扶養控除があったとすれば、対象となる子は何人が？」を、書類に記入提出してもらい、保育料を算定するようにしています。



9月定例会は、9月11日(火)開会予定です。本会議、委員会、全員協議会の傍聴ができます。



大畑美紀議員

### 子ども手当の申請忘れはありませんか？

4月から、子ども手当が児童手当に変更、所得制限導入毎年6月に現況届が必要です。  
3月までの子ども手当の申請期限は、9月まで延長

児童年齢	児童手当(1人・月額)
3歳未満	一律 15,000円
3歳以上小学校終了前	10,000円
中学生	一律 10,000円

第3子以降は15,000円

### 子育て世代負担増に

子ども手当減額と年少扶養控除廃止による増税で、年収400万円台中ごろから子育て世帯の実質手取り額がマイナスになります。8千億円あればマイナス世帯を出さないようにできるのに、大企業には8千億円の法人税減税を行いました。

このうえ消費税増税では、消費が冷え込み、経済成長は落ち込んだまま戻りません。

消費税増税やめ内需拡大を

### 議会改革の一助に...廿日市市議会基本条例 可決

委員会(議会基本条例等制定特別委員会)発議された議会基本条例は、全会一致で可決されました。施行は25年4月1日。議会における最高規範性をもつものとして定め、市民参加、議員間の自由討議、議会報告会の開催等を規定しています。

先に施行された議員政治倫理条例とあわせ、議員の資質、議会の権能を高め、住民自治の推進にも寄与するものとなるには、今後どう運用していくかが重要です。議会報告会の開催方法等については、今後、議会運営委員会で協議されます。



### 大畑美紀議員の一般質問

## デマンド運行の改善を



**大畑** 佐伯・吉和地域のデマンド型乗合交通実証運行について

第1便の予約が前日午後5時で締め切られることの改善を。杖代わりとして必要なシルバーカー（手押し車）が乗せられるようにできないか。たまに帰省する地区外在住者の利用はできるのか。その他多くの声を聞く。利用登録者アンケート調査結果など、利用者の意見・要望を受け、どう改善していくのか。また、今回運行対象とならなかった地区の交通弱者対策は。

**答弁** 建設部都市建築局長

予約受付など運用面で見直せるものは順次、運行事業者と協議調整し、利用増加につなげたい。予約受付時間の延長は人件費の問題もある。今後検討する。利用対象地区外に住んでいる方は、利用登録している世帯からの予約であれば利用できる。利用対象地区の見直しは、現在の利用状況等を検証し、状況に応じて検討したい。シルバーカーを乗せることについては、折りたたみ式のものなら可能だが、すべての手押し車への対応は困難である。



7月から、対象地区外の人も、乗降指定場所からの乗車、運行範囲内の降車であれば利用可能になりました。

## 公共の場に磁気ループの設置を

**大畑** 難聴者や、高齢などで耳の聞こえにくくなった人たちの社会参加に役立つのが、磁気ループ（ヒアリングループ）システムである。全国で、役所窓口やホール、病院、バスなど設置が広がっている。廿日市市では、社会福祉協議会大野事務所に携帯型のものがあり、会議や講演会などで利用されている。磁気ループを、公共の場に積極的に設置し、活用すべきだがどうか。

**答弁** 市長 磁気方式のものは、社会福祉協議会大野事務所に導入、手話サークルの会議や研究会などで活用されている。あいプラザには赤外線方式の機器があるが、PRが十分でなく、利用は低調である。地域包括支援センターの窓口には、助聴器1台を設置し、使用できる。

システムの整備・導入は有益であり、既存の補聴器での利用が広がれば、さらに効果は上がると考える。すでに導入している機器のPRも含め、導入事例についても情報収集したい。



社協大野事務所にある携帯型磁気ループです。受信器（上 その左にあるのは単三電池）を通して離れたところの音声を明瞭に聞き取ることができます。

## 学校教育・社会教育 新教育長に聞く



**大畑** 義務教育は無償とされながら、私費負担が多い。教育の機会均等の保障は。大阪の教育基本条例のように、管理・統制を強め、内心の自由にまで立ち入るなど、教育現場をますます混乱・疲弊させる動きがある。管理統制や競争原理ではなく、自由度の高い教育が求められるがどうか。

**答弁** 教育長

今年度から柔道着や剣道防具などを市で予算措置している。入学時購入物も保護者負担軽減に努めている。また、就学援助制度の周知に努めたい。

校長の経営方針のもと各教職員が同じ目標に向かって組織的に教育活動を行っている。大阪府、大阪市の教育基本条例は現行の法制度の枠内で議論・制定されたものと思うが、今後のなりゆきは注視したい。

「指定学校制度」の維持が大前提で、通学区域の弾力化は多様なニーズに対応する「微調整」であり、続けたい。著しく小規模化が進み、課題が大きい学校については、まずは保護者と話し合いの機会を持ちたい。

負担軽減に、市費の非常勤講師、支援員等を配置している。県費負担教員の増員は今後も県教委に要望していきたい。まちづくりの担い手となる人づくりに重要であり、社会教育を推進するために公民館機能の充実を図りたい。

## 磁気ループ（ヒアリングループ）システム

音声信号を電気信号として、ループアンテナに送り、それを磁気伝導コイル（Tコイル）付き補聴器や受信器で受信します。雑音が入らず、補聴器を利用している人や難聴者が、必要な音声を聞き取りやすくなるために有効なシステムです。携帯型の貸し出しを行うところもあります。

広島県内では聴覚障害者センター、国際会議場ほか多くの施設で導入されています。新広島球場では、内野席と外野席の一部にループが埋め込まれており、そこで放送の音声を受信することができるそうです。Tコイルつきの補聴器がない人には貸し出し用の受信器が4つあります。